

海外での大規模システムの マイグレーション事例

レガシーマイグレーションにおける
Tuxedo連携とLinux対応について



東京システムハウス株式会社

目次

- 海外でのマイグレーション事例



- ACUCOBOLとTuxedoの連携

BEA Tuxedo

- ACUCOBOLのLinuxへの取り組み



海外でのマイグレーション事例

フランス「BANQUE POPULAIRE」
のマイグレーション事例のご紹介





海外でのマイグレーション事例

■ The BANQUE POPULAIRE





海外でのマイグレーション事例





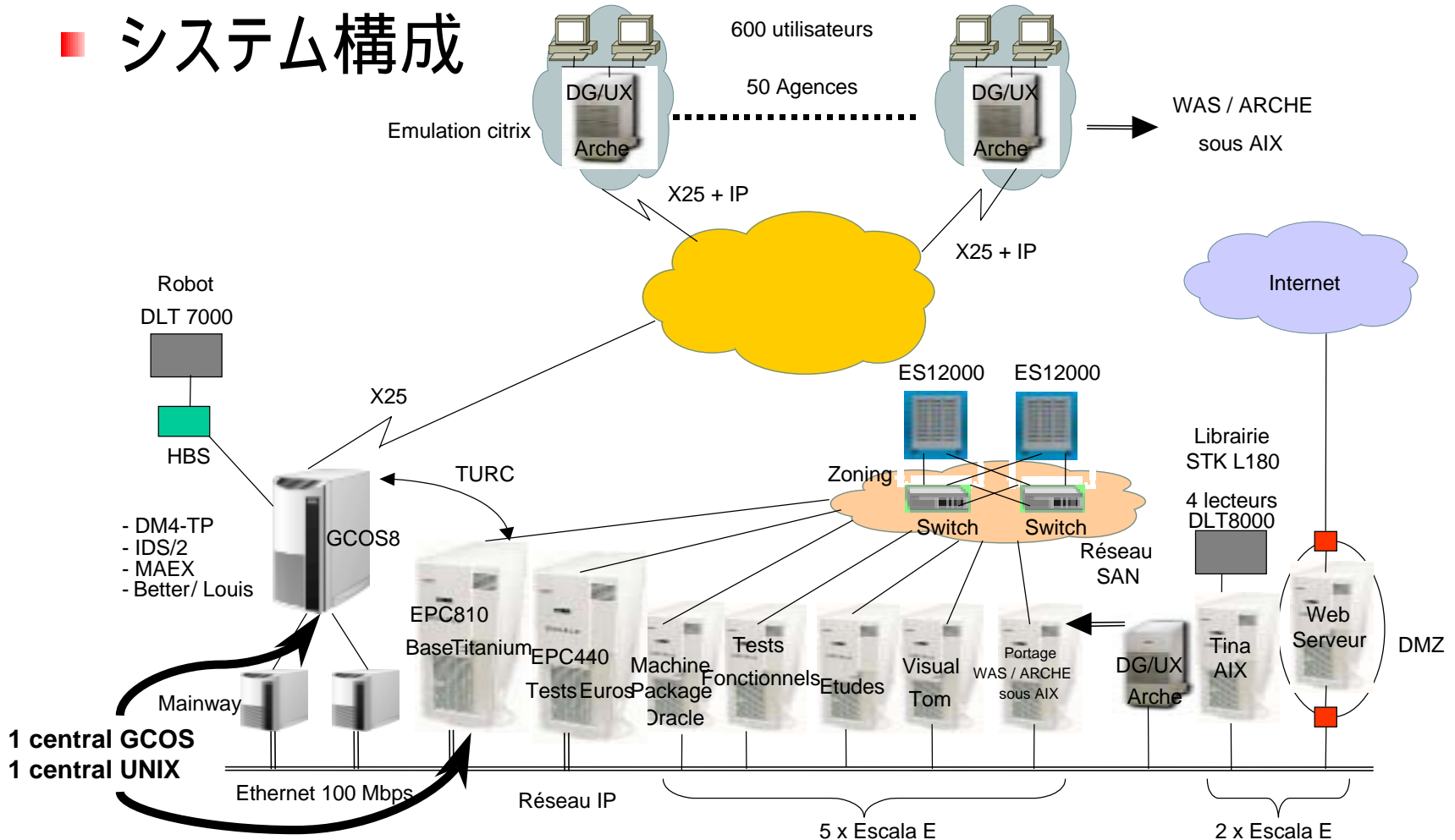
海外でのマイグレーション事例

- BANQUE POPULAIREは南フランス、東ピレネー地方のセントエステーブ市に本拠を置く銀行グループ
 - 営業拠点 60拠点
 - お客様 215,000人
 - 取引口座 450,000口座
 - マーケットシェア 20%
 - 総取扱高 1,200億ユーロ(2001年度)
 - 総資産 3兆9,120億ユーロ(2001年度)



海外でのマイグレーション事例

■ システム構成





海外でのマイグレーション事例

- システムアーキテクチャー
 - 本社に2台のメインフレーム
 - DPS9000 (GCOS8)
 - EPC810 (AIX)
 - 営業拠点にサーバ
 - Data General AViiON (DG/UX)
 - 本店・支店にクライアント
 - Windows2000
- 3つの異なるプラットフォームへの対応
 - ミドルウェア間連携
 - AIXでのバッチ実行



海外でのマイグレーション事例

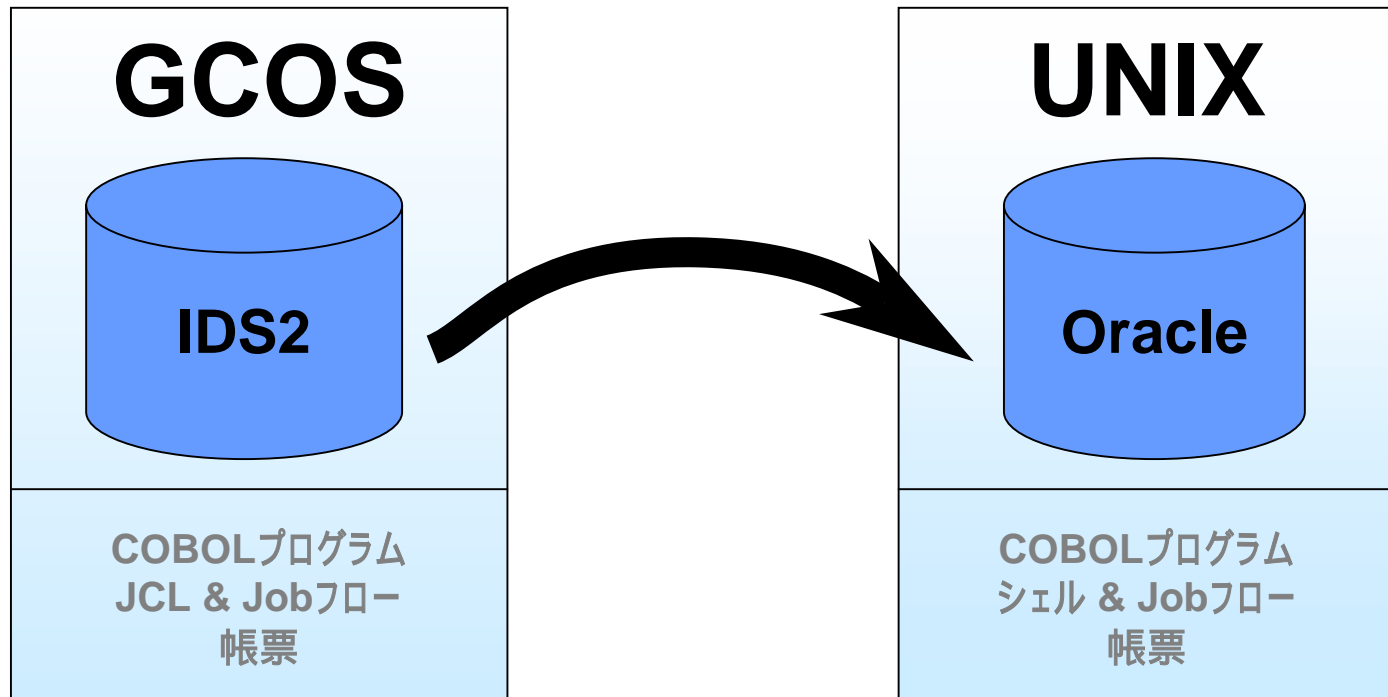
■ 開発環境

- PC(Windows2000)で異なるターゲット向けの開発を実現
- AGL(COBOLジェネレータ)とTP(トランザクション)を使用
- 3階層クライアントサーバにおけるクライアントは、ACUCOBOL-GTまたはCで開発
- WebSphereを使ったGUIインタフェースの実現、サーバアプリケーションはACUCOBOL-GTで開発
- AIX上のバッチ実行はすべてACUCOBOL-GTで開発



海外でのマイグレーション事例

■ プロジェクト概要





海外でのマイグレーション事例

■ プロジェクト概要

Bull GCOS8(MF/COBOL)からのマイグレーション

- COBOL 1,600本
- JCL 1,270本
- インタフェース 82種類
- スキーマ・サブスキーマ 44種類

- クライアント数 500 ~ 800台同時接続



海外でのマイグレーション事例

■ プロジェクト概要

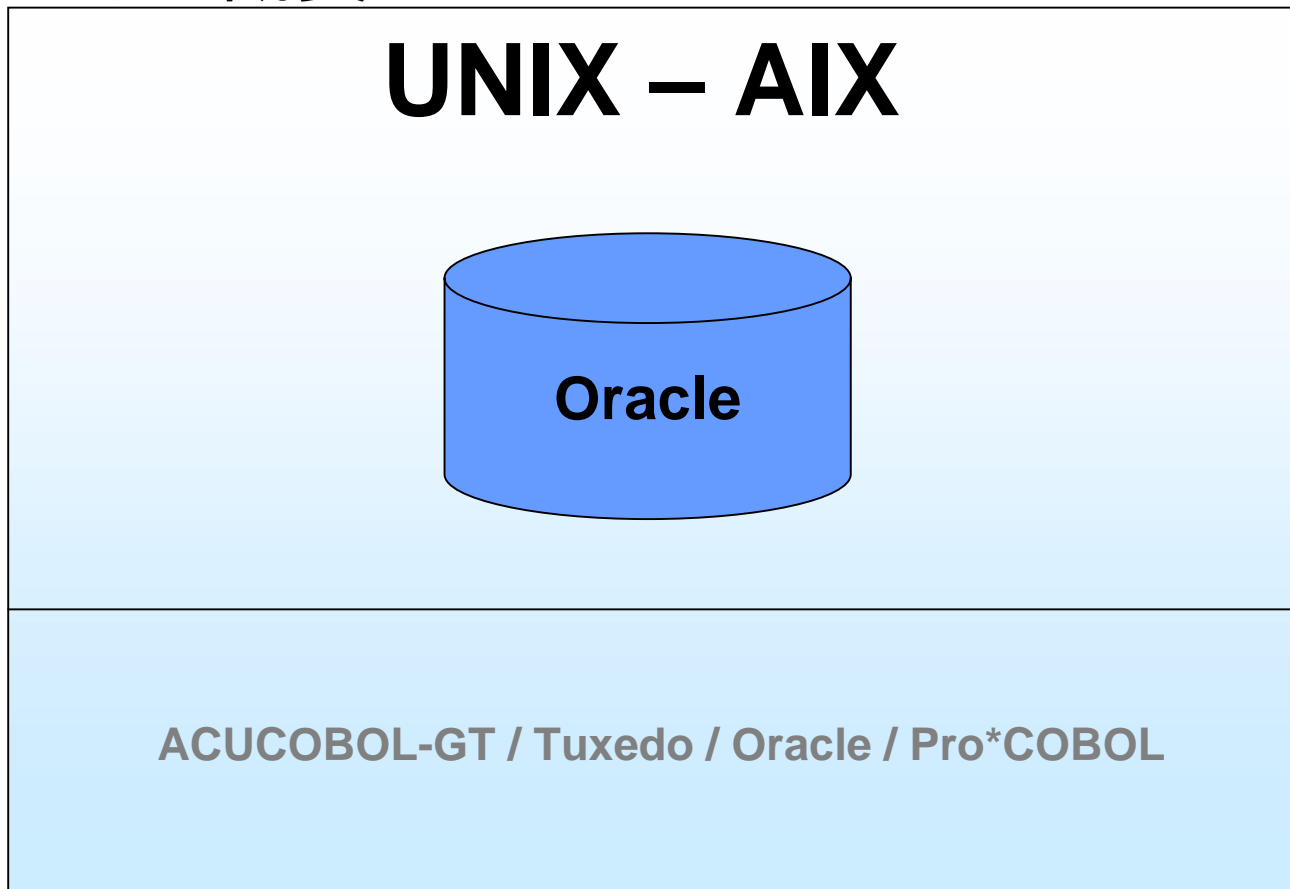
ACUCOBOLの優位性

- オブジェクトのマルチOS間でのポータビリティ
- 外部Cプログラムのランタイム組み込みの容易さ
- GCOS互換データ形式
- 迅速なAcucorpテクニカルサポートの対応



海外でのマイグレーション事例

■ プロジェクト概要





海外でのマイグレーション事例

■ お客様の声

- マイグレーション・プロジェクトは、いつもリスキーだ。我々は、COBOLを移行するだけで、それ以外のリスクを抱えたくなかった。
- ACUCOBOLに切り替えて以来、Acucorpフランスから提供される高いサービスと品質に満足している。

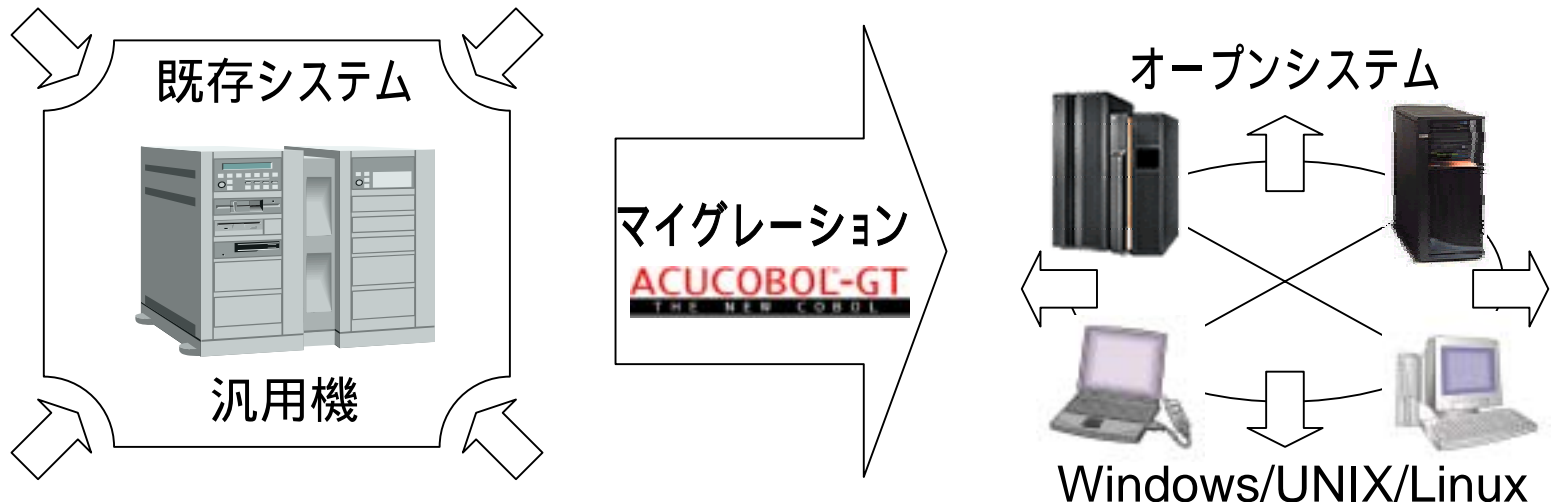
ACUCOBOLとTuxedoの連携

ACUCOBOLとOLTPツール
BEA Tuxedo®との連携について

BEA Tuxedo

ACUCOBOLとTuxedoの連携

- ACUCOBOLのマイグレーションは
 - 既存資産の継承と有効活用
 - システムオープン化によるデータの有効利用
 - ランニングコストの削減と再投資



ACUCOBOLとTuxedoの連携

■ オープン環境でのシステム構築における課題

➤ メインフレームの持つ様々な優れた機能

- 安定したシステム運用 (高信頼性)
- 大量トランザクションを処理する機能 (OLTP)
- システムの多重処理、並列処理 (高速化)
- 堅牢で強固なセキュリティ (機密性)

■ 解決させる手段として

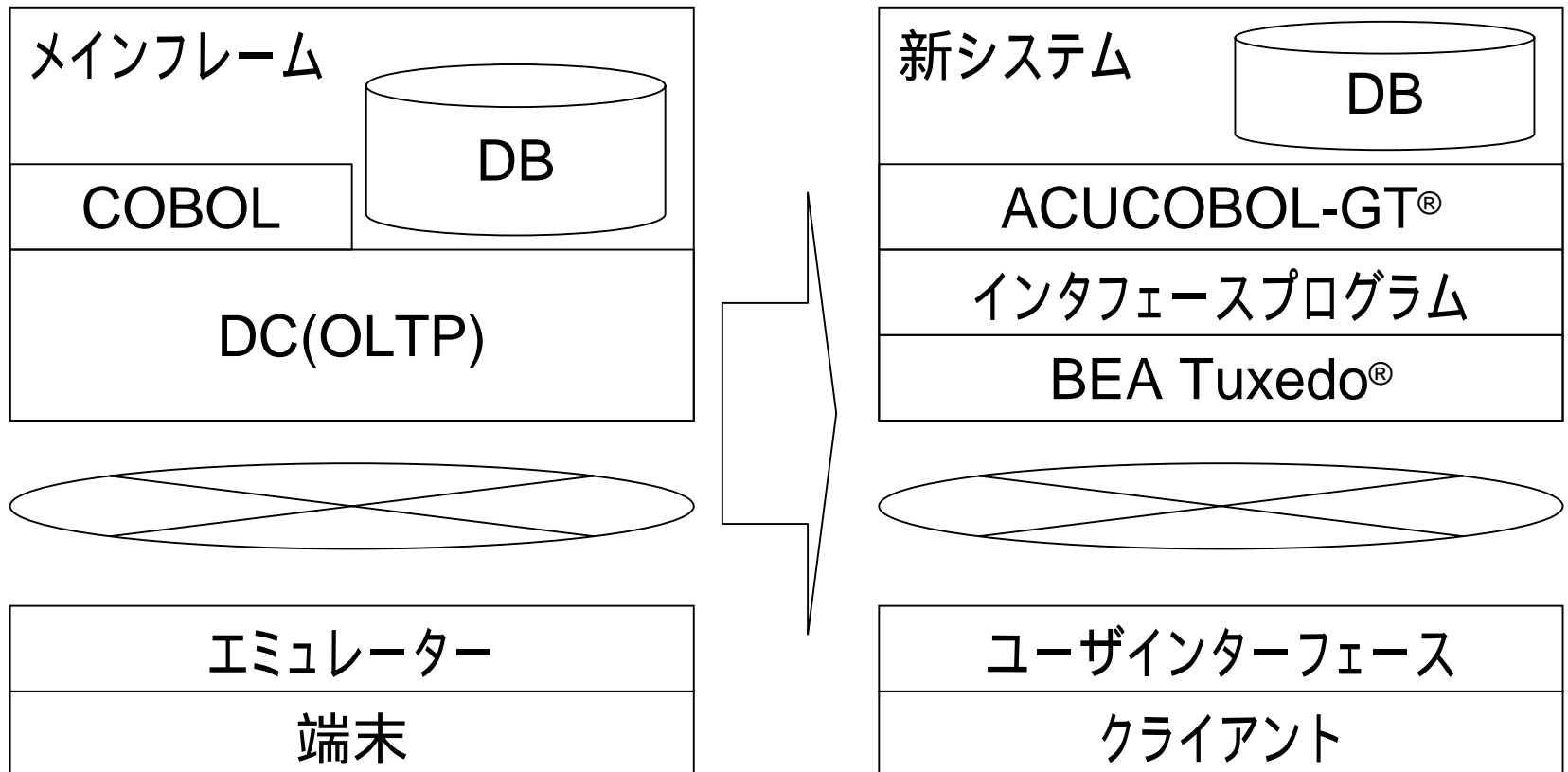
➤ OLTPツールによるトランザクション管理機能

ACUCOBOLとTuxedoの連携

- BEA Tuxedo®とACUCOBOLを連携
 - 様々な課題を解決させるための機能
 - 安定したシステム運用
 - 大量トランザクションを処理する機能
 - システムの多重処理、並列処理
 - 堅牢で強固なセキュリティ
 - 海外での採用実績
 - 日本BEAシステムズ、沖電気工業との業務提携

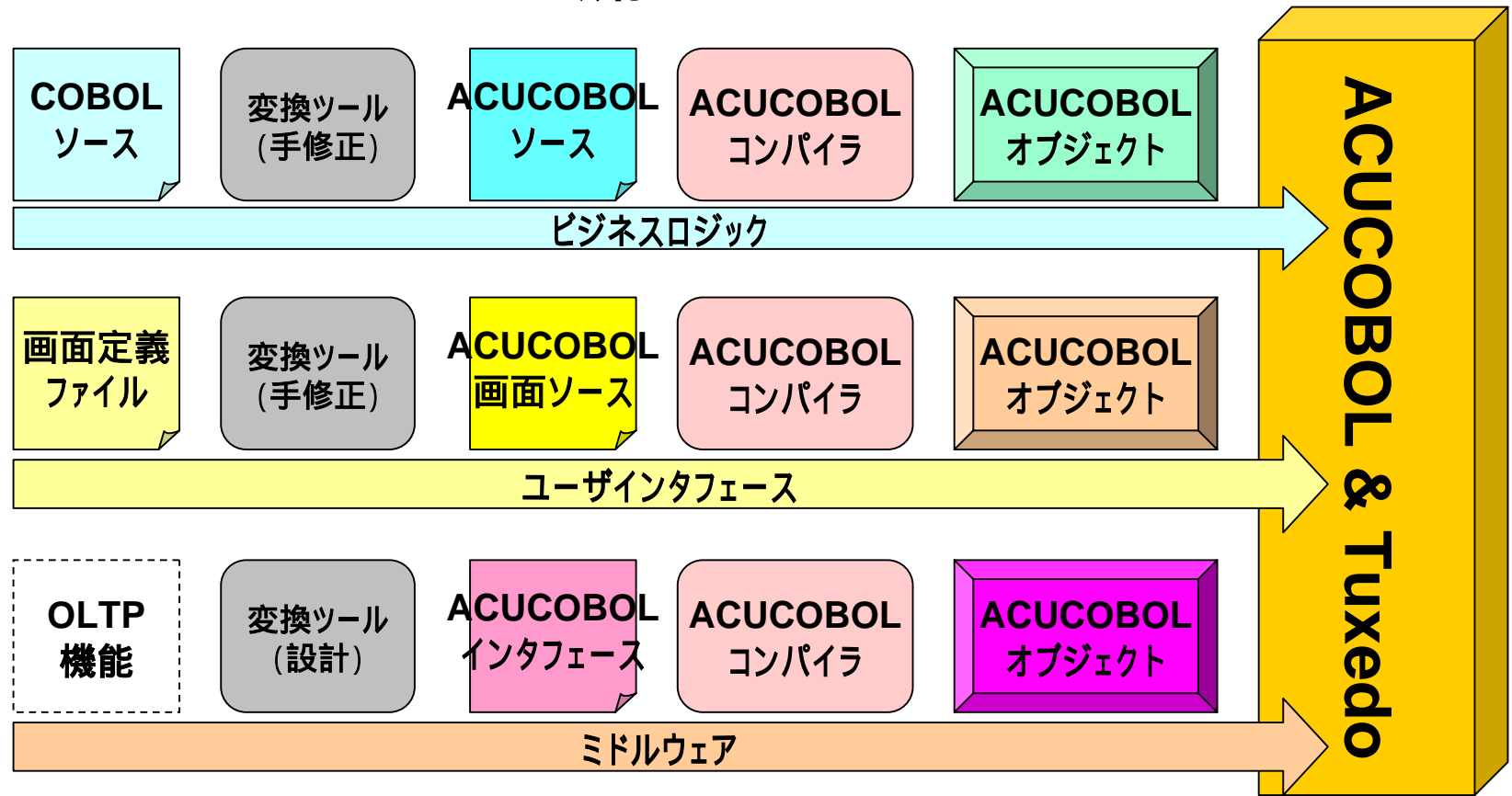
ACUCOBOLとTuxedoの連携

■ メインフレームとオープンシステム



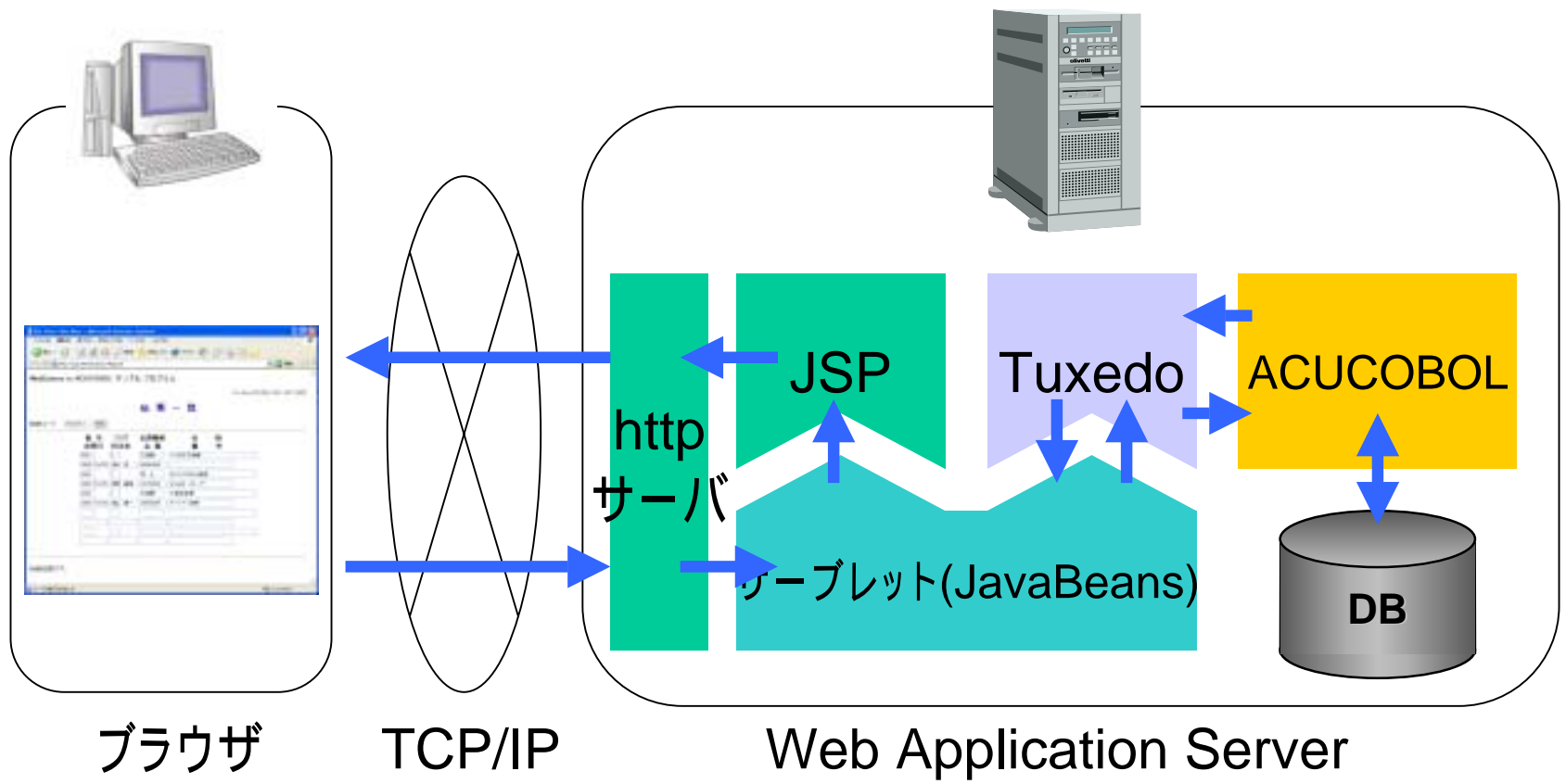
ACUCOBOLとTuxedoの連携

■ マイグレーションの流れ



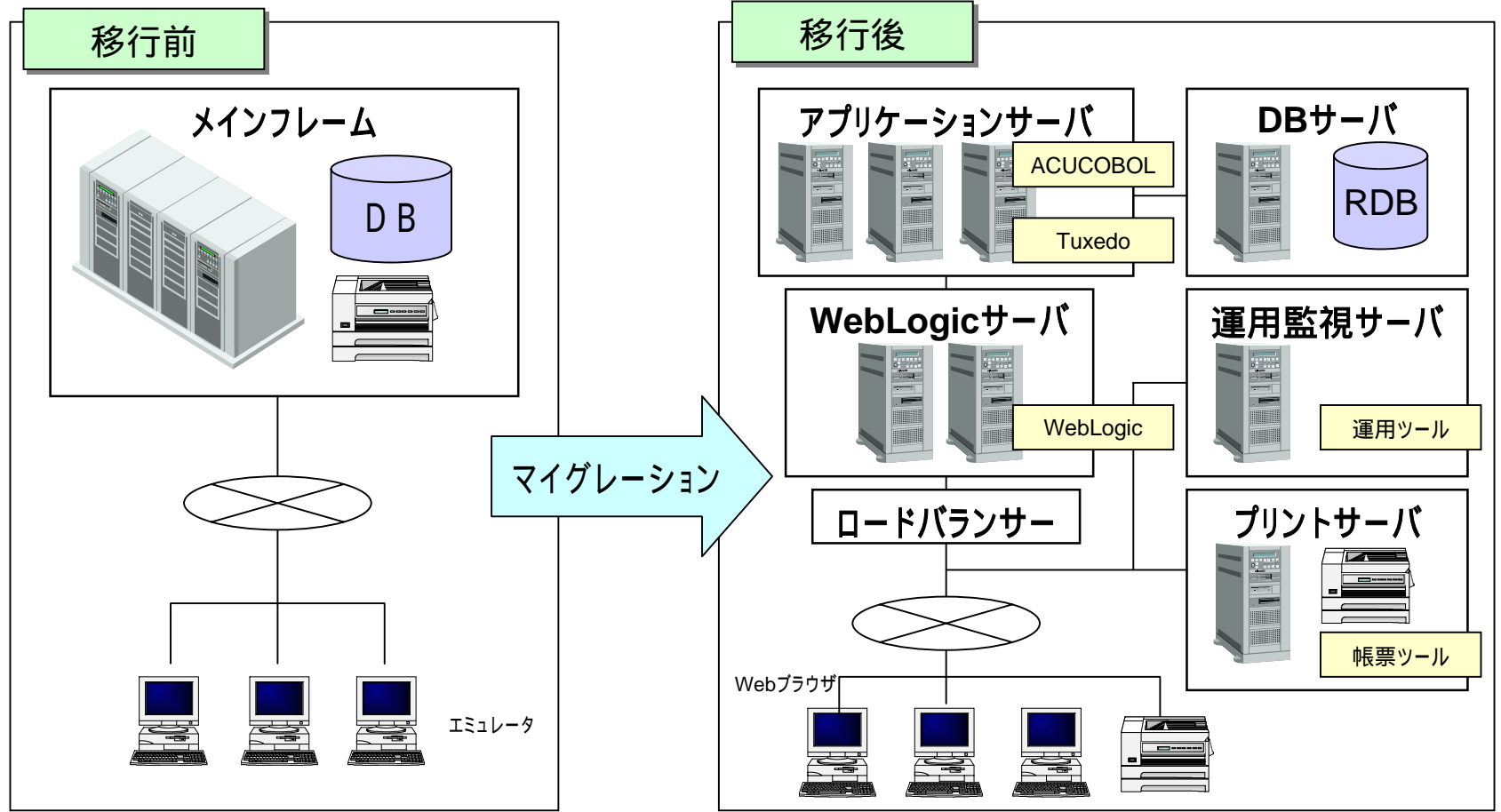
ACUCOBOLとTuxedoの連携

■ Web Application Serverへの対応



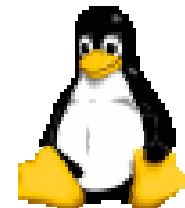
ACUCOBOLとTuxedoの連携

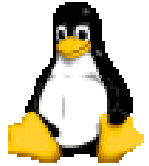
■ WebLogicを使用したシステム構成案



ACUCOBOLのLinuxへの 取り組み

ACUCOBOLのLinux対応と
Linuxへの取り組みについて

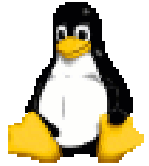




Linuxへの取り組み

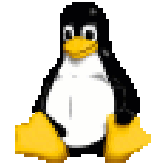
■ ACUCOBOLのLinux対応

- ACUCOBOLは、5年以上前からLinuxに対応
- 市販のほとんどのLinuxで動作可能
 - glibc 2.0.x, glibc 2.1.x, glibc 2.2.x, glibc 2.3.x に対応
- IBM eServerのLinuxシリーズに対応
 - z/Linux(zSeries), i/Linux(iSeries), xSeries, pSeries



Linuxへの取り組み

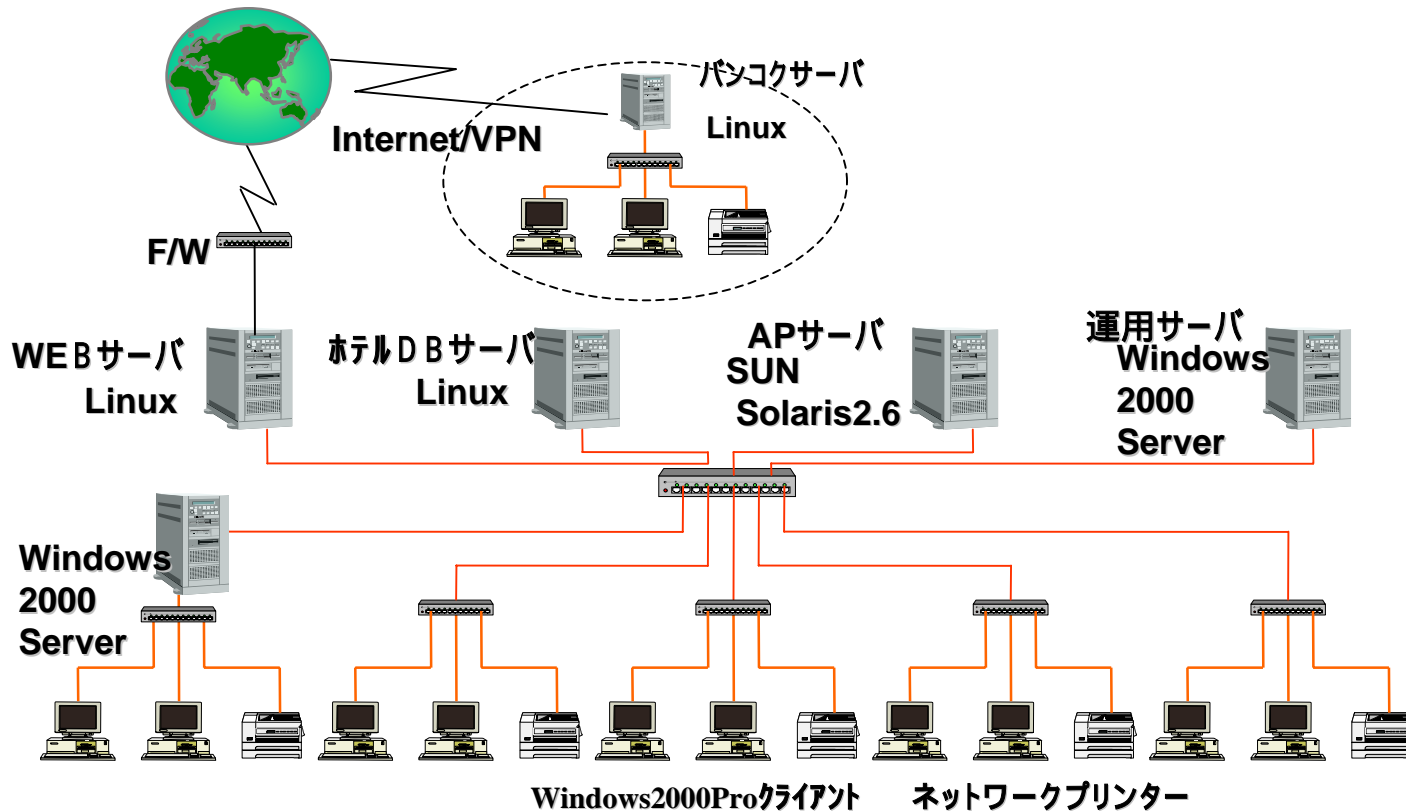
- マルチプラットフォームオブジェクト
 - ACUCOBOLはリコンパイルすることなく、異なるプラットフォームで稼働可能
 - OSやプラットフォームの違いをランタイムが吸収
 - マルチプラットフォーム、マルチOSのCOBOL実行環境
 - 移植性が非常に高い

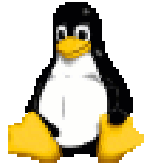


Linuxへの取り組み

■ 導入実績

➤ JHC ホテル情報管理システム





Linuxへの取り組み

- 今後の取り組みについて
 - Linuxへの基幹システム移行を推進
 - オープンソースアプリケーションとの連携を推進
 - Apache Tomcat, PostgreSQLなど
 - Linuxディストリビューターとの協業と、Linuxマイグレーションソリューションの提供

ありがとうございました



BEA Tuxedo

